

報告第10号

令和4年度大村市下水道事業会計予算の
繰越額の使用に関する計画について

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第26条第3項
の規定により、令和4年度大村市下水道事業会計予算の繰越額の
使用に関する計画を別紙のとおり報告する。

令和5年6月12日提出

大村市長 園田 裕史

令和4年度大村市下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費の繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年繰越額	左の財源の内訳				不用額	説明	
						繰越工事資金	企業債	国庫支出金	工事負担金			損益勘定留保資金
1	資本的支出											
	1	建設改良費										
		広域化・共同化 下水道事業	45,000,600	4,228,600	40,772,000	0	18,298,000	20,386,000	0	2,088,000	0	河川占用について、河川管理者との協議に不測の日数を要したため。
		普及及 下水道事業	472,750,400	143,440,510	84,504,000	10,990,250	24,876,000	16,770,000	4,889,000	26,978,750	244,805,890	道路占用について、道路管理者との協議に不測の日数を要したため。
		浸水 対策 下水道事業	266,680,000	21,579,788	240,612,000	622,356	109,011,000	115,957,000	0	15,021,644	4,488,212	工事関係機関との協議・調整に不測の日数を要したため。
		改築 更新 下水道事業	1,028,681,000	581,460,322	340,480,000	31,965,380	129,660,000	152,929,000	0	25,925,620	106,740,678	計画の変更により不測の日数を要したため。 また、国の令和4年度補正予算(第2号)の活用で年度内の事業完了が困難であったため。
		大村湾 南部 流域 下水道事業	8,846,495	2,199,260	3,024,000	0	0	0	0	3,024,000	3,623,235	大村湾南部流域下水道事業(県営事業)が繰越を行ったため。
	合計		1,821,958,495	752,908,480	709,392,000	43,577,986	281,845,000	306,042,000	4,889,000	73,038,014	359,658,015	

令和4年度大村市下水道事業会計予算繰越計算書

地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越額

款	項	事業名	予算計上額	支払義務発生額	翌年度繰越額	左の財源内訳			不用額	説明
						繰越工事資金	国庫支出金	損益剰余金		
1 資本的支出	1 建設改良費	下水道浸下対策事業	145,256,000	92,547,100	51,904,000	32,372,760	16,895,000	2,636,240	804,900	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による建設資材の納入遅延が生じたため。